

きらり

令和7年 9・10月

舞鶴市立倉梯小学校

通級指導教室 64-0227

♪楽しみがある♪楽しみに待つ♪がんばれる♪



2学期がスタートして数日経ったある日の休み時間、廊下で「先生、金曜日、もったいなかった!!」と、言葉をかけられました。「先週の金曜日ね。2学期が始まって、短縮4校時の日だったから、通級の時間は無かったね。」「せっかくの金曜日だったのに…。もったいない。」「残念だったけど、今週の金曜日は、ちゃんと(通級の時間が)あるから大丈夫だよ。」「わかった。」わずかな時間でしたが、このようなやりとりをしたのでした。

そして迎えた金曜日、「やったあ!」「ばんざい!!」と何時にも増し、張り切って通級指導教室に向かったことを担任の先生から聞きました。久しぶりの通級の時間、存分にブランコで揺れ、たっぷりとトランポリンを跳び、思い切り声を出して心身を解放し、それぞれの学習に向かったことは言うまでもありません。



少し話が変わりますが、通級指導教室では好きな給食のメニューについてよく話をします。担当者からたずねることもあります。子どもたちから「今日の給食、楽しみ…。」と、会話が弾むのはとても嬉しいことです。「今日のチリコンカンが楽しみやし、明日の五目ご飯と鶏の照り焼きもいいなあ。来週はわかめご



飯やし、待ち遠しいわ。」「先生は出張で、明日は給食を食べられんのか。それは、残念やなあ。」「シュガー揚げパンは好き過ぎて、献立表のシュガー揚げパンの字をずっと見てることがある。それでな…」などと、生き生きと語り合えることは素敵です。楽しみに待つ時間があるということも、大切にしたいと思っています。

最近、「楽しみに待つ」機会が少なくなったように感じます。好きなテレビ番組は、動画配信によって何時でも、何話分でも見ることが可能になりました。何か必要な物があれば、24時間、何時でも買い物ができます。子どもよりも、大人の方が「待たない。」生活に慣れてきたのかもしれない。待たずに効率よく事が運ぶと得をしたような気分になると裏腹に、何となく窮屈に感じることもあるかもしれません。

夏休み明け、「金曜日」と「給食」2つのエピソードは、子どもが「ちゃんと待つことを経験している。」「楽しみに、待っている。」ことを再確認させてくれました。楽しいことがあるということ。それを楽しみに待つ時間は、日々を豊かにしてくれますし、様々なことをがんばるエネルギーになります。

通級指導の時間を楽しみに待つ、楽しい活動を通してがんばる、来週を楽しみに「今」に区切りをつけて次の学習に向かうなど、通級指導教室の強みを生かしながら、子どもたちの成功体験が積み重ねられるよう取り組んでいきたいです。



📖 あたらしい絵本

落語絵本「ねこのさら」「しちどぎつね」「千両みかん」
「王さまと九人のきょうだい」「おおきなきがほしい」
「ぐりとぐらとすみれちゃん」「14ひきのおつきみ」
「からすのそばやさん」など
新たに14冊が、通級の本棚に入りました。



10月 8日(水) 振替休業日

10月 11日(土) 運動会

天候によって、運動会の日程が変更になった場合には、他校通級児童の指導日が変更になることもあります。

その場合は、個別に連絡させていただきます。

10月 22日(水) 倉梯小学校研究発表会